

平成27年度 第3回 荒川地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成27年11月26日(木) 15:00~17:00
2. 開催場所 荒川支所 3階 第1・2会議室
3. 出席委員 会田 健次、斉藤 富一、高橋 豊明、小川 巖  
片岡 弘、石山 忠一、菅原 忍、山田 正巳  
秋山 美和子
4. 欠席委員 信田 瑠美子、山田 俊治郎、鈴木 薫
5. 出席職員 小川荒川支所長  
荒川支所地域振興課；小川室長、田島主査
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

平成 27 年度 第 3 回 荒川地区地域審議会 会議次第

- ・日 時：平成 27 年 11 月 26 日（木）  
午後 3 時～
- ・場 所：荒川支所 3 階 第 1・2 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 各地域の課題の整理について

(2) 課題解決のための方向性について

(3) 提言書への記載内容について

4 その他

5 閉 会

—MEMO—

-----

-----

-----

-----

## 会議経過

### 1. 開会 (15:00)

事務局； 定刻になりましたので、只今から平成27年度第3回荒川地区地域審議会を開会いたします。それでは開会にあたりまして、会長よりご挨拶をお願いいたします。

### 2. 会長あいさつ

会長； 本日はみなさまお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。早いもので今年もあと1ヶ月程となりました。昨日あたりからようやく寒さも増し、冬らしい気候になってきたところです。さて、本日の議題は、村上市総合計画策定に伴いまして前回の会議等でみなさまから挙げていただいた日常生活に関わる課題等についてさらに議論を重ね、第4回地域審議会の終了後に市長に提言をしていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

事務局； ありがとうございます。それでは、委員の欠席を報告いたします。本日は、信田委員、山田俊治郎委員、鈴木委員が欠席しております。

次に資料の確認をお願いいたします。

#### 【配布資料の確認】

なお、本日は本庁政策推進課からの出席はございません。荒川支所から小川支所長と地域振興課自治振興室小川室長、田島主査が出席しておりますので、よろしくをお願いいたします。

それでは会議を進めさせていただきます。

日程3、議事に入ります。地域審議会設置に関する協議書第6条第1項の規定によりまして、ここからは会長に議長をお願いし、会議を進めていただきたいと思います。会長、よろしくをお願いいたします。

### 3. 議事

#### (1)各地域の課題の整理について

会長； それでは規定により会長が議事運営することになっておりますので、私が議長を務めさせていただきます。

議事(1)「各地域の課題の整理について」事務局より説明をお願いいたします。

事務局；【各地域の課題の整理について説明】

会長； みなさまから挙げていただいた課題等については、すでに総合戦略等に掲載し、事業として取り組んでいるものもあります。その点等も踏まえ、みなさまからご意見をいただきたいと思います。

委員； 課題を解決するための方向性として案が挙げられていますが、第2次村上市総合計画は長期的なものなのでしょうか。

事務局； はい。平成29年から5ヶ年の計画です。

会長； 全体的な課題については、本庁で整理し具体的な政策を掲げていくと思いま

すが、今回は荒川地区における実際の日常生活の中にある課題やあるべき姿について、みなさまから挙げていただいたものを事務局でまとめました。最初に子育てについて、みなさまから何かございませんか。

委員； 整理シートの子育ての課題の中に「医師不足など、坂町病院の本来あるべき機能が十分に果たされていない」とありますが、こちらはかなり抽象的な表現になっています。具体的すぎる内容は必要ないかもしれませんが、当地区では個人医院の産科が現在やっておらず、坂町病院の産科が週に1回程度、診察を行っているという状況ですので、坂町病院の産科や小児科を充実させるという内容を記載しても良いのではないのでしょうか。

事務局； これに関しましては、解決するための方向性の案として「胎内市・関川村と連携して県への要望を継続して推進する」と記載しております。みなさまご存知かと思いますが、坂町病院活性化促進協議会では、毎年、決起集会を開催し、県への要望活動を行っておりますが、先日、今年度の要望活動が終わりました。常勤の整形外科医がいない、産婦人科がない、小児科医は常勤が2人いるが、そのうちの1人が今年度で定年退職となる等、具体的な診療科目の現状を挙げ、地域の中核病院としての機能充実を図るよう、県知事、病院局長、健康福祉部長、新潟大学へ要望書を提出いたしました。

この内容でよろしければ、解決するための方向性に記載いたします。

委員； 坂町病院活性化促進協議会との連携等を記載しても良いかと思います。

会長； 他にございませんか。

委員； 解決するための方向性を見ると、行政への要望や要請等が多く、他力本願のような感じを受けます。住民として何かできるようなことを記載できないのでしょうか。

事務局； 協議していただいている内容は、村上市総合計画に掲載する部分ですので、要望的な内容でも悪くはありませんが、今ほど委員が言われたように、住民サイドとしてできること、市に実施してほしいことを併せて記載しても良いかと思います。

ここで、子育てに関連して市の現状についてお話をしたいと思います。

坂町病院の機能充実については、先程も触れましたが、先日、坂町病院活性化促進協議会で要望活動を行いました。しかし、報道等でみなさまもご存知かと思いますが、県内全般的に医師不足となっております。新潟大学医学部の卒業生の半数が県内に残ったとして70人程ですが、これから県央基幹病院が建設されますし、今年は魚沼基幹病院が建設されましたので、多くの医師がそちらに異動することになり、県北にとっては厳しい状況となっております。

次に病児、病後児保育についてですが、村上市、胎内市、関川村が連携して取り組んでいこうということである程度は話が進んでおりますし、坂町病院も前向きな姿勢を見せております。地域として要望があるということを示すことが後押しになると思いますので、荒川地区として提言していただければと思います。

最後に保育園の状況についてですが、当地区にはあらかわ保育園と金屋保育

園があり、それぞれ定員が200人と100人となっておりますが、現在、定員オーバーしている状況です。3歳未満児、特に0歳児や1歳児の保育要望が多くあり、神林地区のみ保育園等にも依頼し、問題の解消に努めていますが、要望には応えきれない状況です。厚生労働省で定める待機児童の定義で見ますと、村上市の待機児童数は0人ということになりますが、原則としては地区内で保育をするべきだと思います。そこで、現状を解消するため、現在金屋保育園を改修し、来年の4月1日より4ヶ月児からの受け入れを開始する予定です。また、12月議会で上程されますが、保育園のあるべき姿を審議する会を立ち上げ、市内全体の保育事業を整理しようという動きがあります。子育てに関しましては、坂町病院の充実と病児・病後児保育施設の整備と共に保育行政の充実も提言していただければと思います。

委員； 人口減少対策として、若者に定住してもらうという大きな目標がありますので、大変良いことだと思います。

会長； 希望している保育園に入園できない児童は何人位いるのでしょうか。

事務局； 10人位いると思います。

会長； 既に金屋保育園を改修し、その対策に取り組んでいるのですね。

事務局； 金屋保育園で受け入れを始めても、すべての要望には対応しきれないのではないかと思います。

会長； 要望に対応できるよう子育て支援サービスと施設の充実を図ることを記載しましょう。

次に買い物について何かございませんか。

事務局； 買い物に関連してお話をさせていただきます。

解決するための方向性に記載している都市計画についてですが、現在、坂町本村と坂町病院の裏手に都市計画道路を建設しようと動いています。それに伴い、荒川地区全体、特に坂町駅前や国道沿いの用途指定を変更し、商業や工業に着手しやすいエリアにしていきたいと考えております。

また、公共交通に関しましては、法定協議会で議論を重ねておりますが、荒川地区では買い物難民の解消に向け、買い物する場所を増やそうということで、行先をアコスだけでなく、原信も追加するよう要望していますし、平木田の鈴木医院も利用者が多いとのことで、行先に追加するよう要望しているところです。

委員； 新潟交通には年間いくら位払っているのでしょうか。

事務局； 村上市全体で1億5千万円程と聞いております。

委員； 1億5千万円もあれば、臨時職員を雇用するなどしてコミュニティバスを運行させることも可能ではないでしょうか。

会長； NPO法人を立ち上げてやったらどうかなど、運営方法については以前にも議論がありましたね。

事務局； 荒川地区は恵まれておりますが、朝日、山北地区等はエリアが広く、高校生はバスに代わる公共交通機関が無いという状況です。少し前に公共交通の担当者と話しましたが、既存の路線の見直しを行うことで、国からの補助金等が

減らされるリスクがあるとのことでした。全てを市の単費で行うことになれば、負担が大きすぎると思います。

会 長； 新潟交通と連携したコミュニティバスは市内を運行していますか。

事務局； 村上地区に3路線あります。

会 長； 高齢化で足腰が悪くなり、買い物ができないという、いわゆる買い物難民の対策としては、ヘルパー等との連携も考えていく必要があるかもしれませんね。

事務局； 総合戦略の中で、地域の力を活かした支え合い体制の構築ということで、比較的大きな集落を中心として空き家や公民館を活用した高齢者の介護予防、孤立解消、買い物支援等に取り組むメニューがあり、高根集落が手を挙げております。また、先進地の取り組みとしましては、塩谷集落の若手商業者がグループを作り、高齢者の買い物支援に取り組んでいます。

会 長； 他にございませんか。なければ、次に交通について何かございませんか。

委 員； 米坂線は、廃止の話はないのですか。

事務局； 現時点では、廃止の話は聞いておりません。

事務局； 中越地震の際、上越新幹線が運休している間、東京への迂回ルートとして米坂線を経由し米沢より東北・山形新幹線を利用して東京へ行く人が多くいました。災害時の様々な迂回ルートを確保しておくためにも、普段の利用者が少ないからといって、即、廃止という話にはならないと思います。

委 員； 私も、震災当時米坂線経由で東京に行きました。

委 員； 米坂線は、朝と夕方は通勤、通学のお客さんが乗っているようだが、日中はあまり乗っていないようです。車社会となった今では、お客さんが増える見込みは少ないと思います。米坂線沿線では、春は新緑、秋は紅葉を楽しむことが出来るので、観光面で活用していくのが良いのではないのでしょうか。

事務局； 現在、米坂線整備促進期成同盟会で年に数回イベント列車などを運行していますが、沿線自治体が連携した取り組みが殆どない状況です。米坂線は、春、秋だけでなく冬の雪や夏の清流など四季を通して観光客に楽しんで貰える素材は沢山ありますので、観光面での可能性は充分にあると思います。また、人の動きが出来ることで、起終点となる坂町駅を利用してもらおう仕組みを作ることによって坂町駅周辺の活性化に繋がっていくと思います。

委 員； 今の坂町駅周辺は、イルミネーションが点灯されているものの、人通りも少なく寂しい状況ですので、何とかして以前のような賑わいを取り戻したいですね。

委 員； のりあいタクシーについて、地域住民のニーズに合った運行がされていないとありますが、具体的にはどういうことですか。

事務局； 現在は、病院、金融機関及び支所が乗降場所となっていますが、住民からは原信及び胎内市平木田の鈴木医院も乗降場所として欲しいとの要望が以前から上がってはいるのですが、様々な懸念材料があることから乗降場所に組み入れてもらえていません。

事務局； 公共交通については、高齢者の買い物支援と重なるところが多々ありますので、買い物の項目にまとめて記載したいと思います。

- 会 長； 他にございませんか。なければ、次に教育について何かございませんか。
- 委 員； 小中学校の冬期間の送迎バスについて、様々な話を聞かすが、実態はどのようなになっているのですか。
- 事 務 局； 現在は学校からの距離で判断しているため、集落単位で送迎バスを利用できる、できないが分けられれば良いのですが、坂町集落のように通学班で分かれる場合、どうしても不平不満が生じています。また、同じ集落でも中学生は利用できるが小学生は利用できないところもあり、小学生もバスに乗せてもらいたいとの要望があります。
- 委 員； 冬期間は暗くなるのも早いので、防犯面のことも考慮してもっと柔軟な対応が出来ないのか検討してもらいたいです。
- 委 員； 感性豊かな人間を育てるには、小中学生の時期に一流の音楽、演劇や美術などに接する機会をつくってあげることが大切だと思います。この地区から一人でも世界に誇れる人が誕生してくれたら嬉しいです。
- 事 務 局； 以前は、地区内の3校が持ち回りで幹事校となり、年1回音楽や演劇を鑑賞する事業を行っていました。各家庭で子どもにこういった機会をつくれるかといえば、なかなか難しいものがあると思いますので、学校等で機会をつくることは大切だと思います。
- 委 員； 地域愛を育むためには、地域の伝統文化を学ぶことだけでなく、地域の偉人などを紹介する取り組みも必要だと思います。
- 会 長； 他にございませんか。ないようであれば、次に行政について何かございませんか。
- 委 員； 以前は、役場や農協の職員が多く、それに機関区にも人が大勢いたので、仕事帰りに飲みに出ている人がいて、それなりに人の動きがありました。今はほとんど見かけなくなりました。また、役場も農協も合併後は懇親会付きの会議がほとんどなくなってしまい、坂町駅前などは閑散としてきました。これは何も飲食業だけのことではなく、まち中心でなくなり人の動きが少なくなったことで、地域全体が活力を失いつつあります。会議を各支所で開催したり、機能を各支所に分散させたり、支所機能の強化を図るなどの対策が必要だと思います。
- 委 員； これだけ広範囲での合併だったので、各地域で価値観も違えば求めているものも違って当たり前だと思います。また、その地域のことを知っているのは、そこに住んでいる人達です。本当の意味で地域を元気にするのであれば、これからは地域の声を柔軟に政策に反映出来る仕組みを考えていくことが必要だと思います。
- 事 務 局； 地域の活性化については、各地区のまちづくり協議会が主体となって、地域住民の自らの発想で各種事業に取り組んでもらっているところですが、行政が担っていかなければならない事項について、市民が声を届けやすく、そしてそれらの声に柔軟に迅速に対応できるような体制、仕組みづくりが必要だと思います。
- 会 長； 他にございませんか。なければ、次にその他について何かございませんか。

- 委員； 2番目の課題を解決するための方向性に、行政主導で、若者向けの宅地分譲を行うとありますが、宅地分譲だけではなく公営住宅の整備も併せて行う必要があると思います。幾ら格安で土地を分譲しても現在の若者の所得では、家を建てて返済しながら生活していける人はそう多くないと思います。それならば、若者向けの公営住宅を整備したほうが良いと思います。
- 事務局； 隣の関川村や胎内市などでは、若者向けの公営住宅の整備を行っています。荒川地区は交通の利便性も良く、生活環境も良いことから民間でアパートを建てるとすぐに一杯になっています。民間との競合の兼ね合いもありますが、委員の仰っているとおり現在の若者の所得では一軒家を持つというのは難しい面もあるかと思うので、解決するための方向性に「公営住宅の整備について」を加えたいと思います。
- 委員； 荒川地区は、交通の利便性も良いですし生活環境も良いのに、荒川の優位性が政策等に活かされていないように思います。人口減少対策をしてこの荒川の特性を活かした取り組みを積極的に行うべきだと思います。
- 委員； 6ページ目の一番下の項目「自然環境に対する理解や保全意識が不足している」について、現在運動公園で行っているホテルの里づくり事業を地区全体に広めたら良いのではないかと思います。
- 事務局； ホテルの里づくり事業は、今年度から運動公園の他に、中野集落の水辺公園でも取り組みを始め、8月末に集落の人達とホテルの幼虫を放流しました。また、金屋集落からも取り組みたい旨の相談がありました。地域活性化事業は3ヶ年事業としてスタートし来年度が最終年となりますが、出来れば運動公園や中野集落での状況を見ながら、地域全体に広めていけたらと考えています。
- 会長； この先、5年後、10年後の集落のことを考えると不安を覚えます。私の住んでいる集落では、毎年1月のさいの神の際その年の春に小学校に入学する子が点火することとしていましたが、来年は該当する子がいません。適齢期で結婚していない人たちはいるので、まずはその人たちが結婚することが大切ですが、今は若い人同士が会える機会があまりありません。今年も商工会青年部で婚活イベントを開催しましたが、地域全体で取り組む必要があるのではないのでしょうか。今、坂町駅前ではイルミネーションが点灯されているので、それらを活用した婚活事業を実行委員会形式で定期的に行うと良いのではないかと思います。
- 事務局； 市でも婚活事業に対し補助金を出していますので、それらも活用しながら1回やってそれで終わりではなく、様々な人が参加できるよう趣向を変えながら定期的に行うことが大切だと思います。
- 事務局； 7ページの一番上の「誰もが安心して暮らせる環境整備が必要だ」については、高齢者の生活支援として買い物の項目の「日々の買い物に困っている人が増えてきている」に包括したいと思います。また、2番目の「それぞれの地域の特性が活かされていない」については、行政の項目で包括したいと思います。
- 会長； 他に何かございませんか。本日みなさまから出していただいたものを踏まえ、事務局に提言書としてまとめてもらいます。

#### 4. その他

会 長； それでは、次日程4、その他に入りますが、事務局から何かありますか。

事 務 局； 次回の日程ですが、例年4回目の地域審議会は1月末か2月初めに行っていたところですが、市長への提言書の提出を1月26日で予定しているとのことで、事務局へ1月14、15日までに提出することになっています。そこで、みなさまには毎月の開催で、また、年末で何かとお忙しい時期となり大変申し訳ありませんが、12月17日（木）に開催させていただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。よろしければ、後日改めてご案内を送付させていただきますので、よろしく願いいたします。

会 長； みなさまから、何かございませんか。ないようであれば、時間にもなりましたので、本日はこれで終了させていただきます。

ご苦労様でした。

#### 5. 閉会 (17:00)

事 務 局； 長時間にわたり、慎重審議、大変ありがとうございました。

以上を持ちまして、平成27年度第3回荒川地区地域審議会の全日程を終了いたします。

大変、お疲れ様でした。